

胃生検の問題点としては生検採取という手技と、採取された生検材料の読みの2点に集約される。この2点に関し、渡辺、吉田論文は実際の症例を示しながら、生検に対する過剰な信頼に対する警鐘を示している。臨床の立場よりみると、大腸腺腫でも言えることであるが、腺腫と癌との鑑別、Group IIIと診断された病変の取り扱いが問題となる。喜納論文では今日のGroup IIIの考え方が解説しており、渡辺論文も併せ、これに対する

疑問点が述べられている。光顕での診断にはやはり限界があり、石堂の研究のように誰にでも判定できるための情報の客観化が望まれる。隆起型腺腫の癌化は古くて新しいテーマであるが、測上、早川の2論文は多数の症例の追跡によるもので、「胃と腸」ならではの美しい写真と共に、興味深い報告である。病変の性状の変化について電子スコープなどを用いたより詳細な検討が今後は必要であることを痛感させられる。

胃と腸

9月号(第25巻・第9号) 予告

発売予定 9月2日
定 価 1,854円(税込)

主題／早期食道癌を問う

主 題 食道m癌, sm癌の質的診断ならびに鑑別診断

—X線の立場から……………虎の門病院・放射線診断学科 八巻 悟郎・他

食道m癌, sm癌の質的診断ならびに鑑別診断

—X線の立場から……………都がん検診センター 細井 董三・他

内視鏡による食道m癌, sm癌の質的診断ならびに

鑑別診断……………東海大学・外科 幕内 博康・他

早期食道癌(m, sm)の質的診断ならびに鑑別診断

—内視鏡の立場から……………都立駒込病院・外科 吉田 操・他

早期食道癌(sm癌)の臨床診断と予後—予後の良い

もの悪いもの……………東京女子医大・消外 井手 博子・他

早期食道癌肉眼分類の問題点—病理の立場から……………新潟大学・病理

早期食道癌肉眼分類の問題点—臨床の立場から……………早胃検 白壁 彦夫・他

初心者講座 胃X線検査のポイント—私の検査法

9. ルーチンX線検査の盲点と対策……………志賀俊明・多田正大・杉野吉則

入門講座 小腸X線検査の実際(9)……………福岡大学筑紫病院 八 尾 恒 良

今月の症例 表在平坦型早期食道癌の1例……………松山赤十字病院 平 川 雅 彦

胃と腸 (第25巻 第8号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 社内案内 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5714

販売部直通 (03) 817-5659

1990年8月25日発行(毎月25日発行)

1部定価1,854円(本体1,800円)(配送料81円)

年ぎめ予約購読料22,710円(本体22,049円)

(本年13冊) (送料弊社負担)

FAX (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 814-5771

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1990, Printed in Japan.

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権の侵害となることがありますので御注意下さい。

(担当) 窪田・長谷川・江口・大竹